

※ 各法人の年度計画に係る業務実績を検証願います(提出期限 8月12日(火))。検証は法人ごとに行うもので、法人間の比較を行うものではありません。 委員氏名 []

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

4 ブロック : 2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立 ~ 2-2-3 費用の削減

2-1-1 簡素で効果的な組織体制の確立

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院							
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					
(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築 項目番号 45		<ul style="list-style-type: none"> 専門職の雇用を増員し、組織力の強化に努めた。 ※ 医療クラーク : 3人増(48人 → 51人) また、併せて事務局体制を強化するため、新棟建設企画監を新設する組織改正を行った。 			III	(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築 項目番号 41		<ul style="list-style-type: none"> 医療環境の変化や住民の医療需要に的確に対応するため、経営分析や予測、各種広報の展開など、経営基盤の強化を図った。 法人化後に経営基盤の強化のため、経営分析、医療連携、診療報酬を担当する部門を中心に整備した組織体制について、より効率的に機能するよう充実を図る。 			III	(1) 効率的かつ効果的な組織体制の構築 項目番号 36		<ul style="list-style-type: none"> 病院の経営分析や改善を図るため、平成 25 年度から事務部門に経営企画機能を持つ経営企画課を新設して、経営分析の強化を図った。 県からの派遣職員 2 名(事務局長、経営企画課長)を配置し、病院運営等に専従する体制構築を図った。 理事長のリーダーシップが発揮できる組織体制を構築するとともに、事務部門の組織体制の強化を図る。 			III
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果
		III	III	III				III	III	III				III	III	III	
(2) 各種業務の IT 化の推進 項目番号 46		<ul style="list-style-type: none"> ASP サービス(Application Service Provider Service : インターネットを通じて顧客にビジネス用アプリケーションをレンタルするサービス)の利用により人事・給与システムを導入するとともに、手当の増加や給与表の改定等にすみやかに対応するなど、給与計算事務を支援した。また、旅費計算ソフトにより、旅費計算事務の効率化を図っている。 			III	(2) 各種業務の IT 化の推進 項目番号 42		<ul style="list-style-type: none"> Excel、Word、PowerPoint の他、職員のスキルアップを図る研修会を実施した。 研修会 11 回実施 医療用文書作成支援システムを構築し、各種文書作成にかかる医師の負担軽減を図った。 現場の要望を汲み、医療総合情報システムのプログラム改修を行い、ユーザーの操作性を向上させた。 大規模災害時等におけるトリアージの患者数などの状況が把握できるように、システムを構築した。 大規模災害時等においても診療録データが失われないよう、多治見市以外の場所にリアルタイムにバックアップするシステムを構築した。 ME 機器の定期点検状況が容易に把握できるよう、ME 機器の管理するシステムを構築した。 			III	(2) 各種業務の IT 化の推進 項目番号 37		<ul style="list-style-type: none"> 人事給与システム操作研修 新任、転任の事務職員に対し、操作研修を実施した。 研修開催日 : 平成 25 年 5 月 21 日 参加人数 : 4 名 人事給与システム、旅費システム、経営管理システムなどの IT を有効に活用するための研修会を開催する。 			III
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果
		III	III	III				III	III	III				III	III	III	

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院										
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価			
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項						
(3) アウトソーシング導入による合理化 項目番号 47		<ul style="list-style-type: none"> 庁舎管理部門(清掃、設備監視、防災他)や医業部門(給食、医事業務、洗濯業務他)の専門的スキルを有する部門について、アウトソーシングを導入しており、特に情報業務システム関連業務、SPD業務の契約において、質・量の徹底的な見直しを実施したことにより、大幅な経費節減を実現できている。 診療材料について、メーカー間の競争を促し、価格交渉を継続して節減したことに加え、前年度の価格交渉結果を常に監視することで本年度も節減効果を維持した。 			III	(3) アウトソーシング導入による合理化 項目番号 43		<ul style="list-style-type: none"> 日常業務の改善、在庫管理体制の確立のため、新たなSPD運用管理の委託業者をプロポーザルにより選定をし、運用の準備をした。 外来駐車場の有料化に伴い発生する駐車場の料金収入の範囲内で、駐車場の管理運営業務全般を外部委託し、運営経費を削減した。 日々の入院患者に関するDPCコーディングの確認、検証業務については委託業者へ全面的に委託することとし、職員負担の軽減を図った。 			III	(3) アウトソーシング導入による合理化 項目番号 38		<p>定期的な業務についてはアウトソーシングを導入することにより各種事務合理化を検討する。</p>			III			
		<p>新たなアウトソーシングの導入については、病院経営とのバランスを考慮しながら、委託内容や方法などの見直しを行う。既存の委託事業についての費用対効果等についてはチェックを行う。</p>				<p>昨年度に引き続き物流管理システム(SPD)について業務内容の分析を進め、システム更新も含めた業務の効率化、軽減化を検討する。</p> <p>業務の性質や費用対効果等を勘案のうえ、アウトソーシングの導入を検討し、業務のスリム化を図る。</p>			<p>アウトソーシングの導入可能な定期的な業務の検討の他に、外部に委託して全ての委託事業について、見直しを行った。</p>				<p>※ 業務委託件数</p> <table border="1"> <tr> <th>平成 24 年度</th> <th>平成 25 年度</th> </tr> <tr> <td>73 件</td> <td>68 件</td> </tr> </table>			平成 24 年度	平成 25 年度	73 件	68 件	
平成 24 年度	平成 25 年度																			
73 件	68 件																			
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果			
		III	III	III				III	III	III				II	II	II				

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院											
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価				
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項									
(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立 項目番号 48		<ul style="list-style-type: none"> 経営企画課において、経営分析等を行うことで、経営改善すべき点の把握につとめ、効率的な病院運営を図るための方策等を検討した。 非常勤職員の再雇用制度を活用し、質の高い医療の提供に寄与すると認められる薬剤師、看護師を再雇用し、更なる充実を図った 			III	(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立 項目番号 44		<ul style="list-style-type: none"> 経営分析、医療連携、診療報酬を担当する各部門へ診療情報管理士を配置し、診療情報を活かした業務執行体制の充実を図る。再雇用制度等を推進し、有能な人材の確保に努める。 診療情報の分析、活用による経営企画能力の向上のため、職員の診療情報管理士資格の取得を促進、支援する。 病院運営にかかる各種研修会等へ幹部職員を始めとして積極的に参加する。 			III	(4) 経営効率の高い業務執行体制の確立 項目番号 39		<ul style="list-style-type: none"> 経営企画機能を強化することで、経営効率の高い業務執行体制を確立するとともに、職員の意見が反映されやすい風通しの良い組織運営に努め、「企業体意識」の向上を目指す。 また、定年を迎えた職員のうち、病院経営に寄与すると認められる職員を再雇用する制度を整備する。 さらに、各種経営分析を行い、その結果を経営に活用できる体制づくりに取り組む。 			III	<p>毎月最終木曜日開催の管理会議に職員の代表者2名がオブザーバーとして参加。必要に応じ行われる労使間の協議会や意見交換会で交わされた業務や経営に関する意見や提案などを病院運営に反映させ、風通しの良い職場づくりに努めた。</p> <p>【労使協議会実施日】 5/23,6/19,7/18,8/22,9/19,11/21,12/18,1/23,2/20,3/17</p> <p>また、月次決算状況を理事長に提出する時には月次のキャッシュフローを添付し、資金の流れや資金量を常に注視する体制に努めた。</p> <p>定年となった職員については、本人の勤務評価・能力等を考慮した上で、病院経営に寄与すると認められる職員を再雇用する制度を整備した。</p> <p>また、平成 25 年度から経営、財政状況等の分析、施設基準等の手続きを行うため、経営企画課を新設した。</p> <p>全て事務職員を対象に、財務会計の基本的な考え方について研修会を行った。</p>			III
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果				
		III	III	III				III	III	III				III	II	II					
						(5) 時差出勤制度の導入 項目番号 45		<ul style="list-style-type: none"> 女性医師3名に短時間勤務制度(週 20 時間、30 時間)を適用し、ワークライフバランスを支援し、女性医師の離職防止を図った。 			III										
						◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果										
								III	III	III											

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-1-2 診療体制、人員配置の弾力的運用

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院																		
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価											
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項						業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項						業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項														
(1) 弾力的運用の実施 項目番号 49		<ul style="list-style-type: none"> 平成 25 年度においては、ハイブリッドセンター一部、総合外来センター、核医学診療センター、ワクチンセンター部、遺伝子診断治療外来、内視鏡治療部、呼吸器内視鏡部、大腸外科、精神腫瘍科、入院前検査センター、臨床栄養科等を設置し、医療需要の変化や患者動向に迅速に対応した。 			III	(1) 弾力的運用の実施 項目番号 46		<ul style="list-style-type: none"> リハビリテーションの土曜日診療により、急性期・週末入院患者のリハビリが充実し、平均在院日数の短縮などにつながった。 看護体制の強化のため以下の取り組みを行った。 <ol style="list-style-type: none"> 夜勤専従看護師の配置 救命救急センター及び救急外来にかかる夜勤専従看護師(非常勤職員)の制度化を行い、救命救急センターに1名を採用した。 また、正規職員においても、職員の意見を十分に汲み取りながら勤務表の作成を行った。 短時間就労制の実施 働き手のニーズに合わせて週1回、1日1時間以上の勤務を提案し、週20時間未満の勤務をしているパート職員が10名在職している。 職場復帰支援プログラムの実施 復帰に不安を抱えている離職者のための託児付き復帰支援制度により、新たに14名の非常勤看護師を採用した(平成25年度末時点 91名)。 地域医療連携推進協議会を年4回開催し、地域内の医療関係者等から意見聴取を行った。また、登録医を中心に訪問活動を実施し、医療ニーズの把握に努めた。 【地域医療連携推進協議会開催実績】 第1回(5/24)、第2回(8/29)、第3回(12/10)、第4回(3/11) 【登録医等への訪問実績】 88施設 			III	(1) 弾力的運用の実施 項目番号 40		<ul style="list-style-type: none"> 医療需要の変化や患者の動向に迅速に対応するため、診療科の変更や医師・看護師等の配置の弾力的運用に努める。特に看護師については業務量に応じ柔軟な職員配置を行うとともに、適材適所の人事に努める。 			III	【柔軟な勤務配置】 看護部では状況に応じてタイムリーな支援体制を構築するように入退院患者数や看護必要度の把握と支援状況の周知を行った。それによりスタッフの支援に対する意識も高まり、支援を受ける側は支援者が支援しやすいように支援業務を明確にした。また、業務が煩雑なところを支援することが定着してきた。 全部署からの支援時間数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>3,075.6</td> <td>6,275.8</td> <td>18,283.4</td> </tr> </tbody> </table> 長日勤者にアンケート調査を行い、休憩時間が時間どおりに取得できないという結果に対応するため、非常勤職員の業務の見直しを各部署検討し、休憩時間の確保に取り組んだ。また、入院の多い時間帯に人員配置をできるよう検討をした。			22年度	23年度	24年度	25年度	—	3,075.6	6,275.8	18,283.4
22年度	23年度	24年度	25年度																									
—	3,075.6	6,275.8	18,283.4																									
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果											
		III	III	III				III	III	III				III	III	III												

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院																																																																							
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				H25 年度計画		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				H25 年度計画		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																			
(2) 効果的な体制による医療の提供 項目番号 50 常勤以外の雇用形態を含む多様な専門職の活用など、効果的な体制による医療の提供に努める。 特に、医療職サポートシステム(医師事務作業補助職員：48人(平成24年度)→50人、看護事務補助職員：26人(平成24年度)→31人)の強化、充実を図る。		・医療職サポートシステムの強化、充実を図るため各種クランクを採用した。 医師・看護師事務作業補助者数 (各年 3.31) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師クランク</td> <td>20</td> <td>38</td> <td>48</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>看護クランク</td> <td>16</td> <td>26</td> <td>26</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>36</td> <td>64</td> <td>74</td> <td>79</td> </tr> </tbody> </table>				H22	H23	H24	H25	医師クランク	20	38	48	51	看護クランク	16	26	26	28	合計	36	64	74	79	IV	(2) 効果的な体制による医療の提供 項目番号 47 医師事務作業補助者の業務の質の向上を図るとともに、「25:1」補助体制加算の早期導入を進める。 連携パスコーディネーターによる地域連携クリニカルパスの普及や運用の推進を継続する。		・医師の負担軽減を図るため、医師事務作業補助者を3名増員し、15診療科の運用から20診療科に拡大するとともに、医師から要望の強かった病棟にも1名を配置した。補助体制加算は昨年度の30:1から25:1となった。 また、病棟事務補助者を11名配置し、看護師の業務負担軽減を図った。 【医師事務作業補助者配置部署】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 内科 整形外科 中央手術室 外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 歯科口腔外科 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 内科 整形外科 中央手術室 外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 歯科口腔外科 耳鼻いんこう科 小児科 皮膚科 中央放射線科 精神科 神経内科 眼科 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 内科 神経内科 整形外科 形成外科 中央手術室 外科 皮膚科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 耳鼻いんこう科 歯科口腔外科 小児科 新生児内科 中央放射線科 精神科 眼科 緩和ケア内科 麻酔科 救急科 </td> </tr> </tbody> </table>			H23	H24	H25	<ul style="list-style-type: none"> 内科 整形外科 中央手術室 外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 歯科口腔外科 	<ul style="list-style-type: none"> 内科 整形外科 中央手術室 外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 歯科口腔外科 耳鼻いんこう科 小児科 皮膚科 中央放射線科 精神科 神経内科 眼科 	<ul style="list-style-type: none"> 内科 神経内科 整形外科 形成外科 中央手術室 外科 皮膚科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 耳鼻いんこう科 歯科口腔外科 小児科 新生児内科 中央放射線科 精神科 眼科 緩和ケア内科 麻酔科 救急科 	【医師・看護師事務作業補助者数】(各年度末時点) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師事務作業補助者(医療クランク)</td> <td>16人</td> <td>24人</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>病棟事務補助者(看護クランク)</td> <td>9人</td> <td>11人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25人</td> <td>35人</td> <td>39人</td> </tr> </tbody> </table>			区分\年度	H23	H24	H25	医師事務作業補助者(医療クランク)	16人	24人	28人	病棟事務補助者(看護クランク)	9人	11人	11人	合計	25人	35人	39人	IV	(2) 効果的な体制による医療の提供 項目番号 41 職種の特殊性に基づき、多様な勤務形態の非常勤専門職を活用することで、効率的に医療を提供する。 また、各医療現場のニーズにあった適正な人材確保に努める。		【多様な勤務形態の非常勤職員の活用】 ◆看護部では看護協会WLBの推進を受けて働きやすい職場作りを目指し勤務体制の検討に取り組んだ。看護必要度の高い時間帯に人員が配置できるように遅出・早出時間の検討を行い、週30時間勤務の非常勤職員も休日を含めた早出・遅出勤務を行うことで効率的な7:1看護体制の維持に取り組んだ。 WLB推進事業委員会を毎月開催し、かえる通信(WLBの進捗状況、福利厚生の情報発信、地域貢献に関する取り組み紹介)を2回発行した。 ◆医師事務作業補助者(医療クランク)については、計画的な配置により、医師の事務負担の軽減を図った。具体的には平成25年度は新たに2人養成するとともに施設基準による「医師事務作業補助加算」についても、平成25年4月から75:1から50:1へランクアップさせた。 総合サポートセンター内の地域連携室に、常勤職員を加えて、非常勤専門職1人を配置し、地域連携業務の充実を図った。 外来受付(内科、耳鼻咽喉科、皮膚科)に窓口業務専門職4人を配置し、外来受付、診断書受付等業務の円滑な遂行を図った。 医事担当に医事業務専門職1人を配置し、未収金管理、医業収入の調定、収納等の業務の効率的な遂行を図った。 ・医師事務作業補助者数(各年 3.31 時点) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師クランク</td> <td>3名</td> <td>4名</td> <td>6名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>医事事務専門職</td> <td>6名</td> <td>6名</td> <td>6名</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>看護クランク</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>				H22	H23	H24	H25	医師クランク	3名	4名	6名	8名	医事事務専門職	6名	6名	6名	6名	看護クランク	-	-	-	-
						H22	H23	H24	H25																																																																								
医師クランク	20	38	48	51																																																																													
看護クランク	16	26	26	28																																																																													
合計	36	64	74	79																																																																													
H23	H24	H25																																																																															
<ul style="list-style-type: none"> 内科 整形外科 中央手術室 外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 歯科口腔外科 	<ul style="list-style-type: none"> 内科 整形外科 中央手術室 外科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 歯科口腔外科 耳鼻いんこう科 小児科 皮膚科 中央放射線科 精神科 神経内科 眼科 	<ul style="list-style-type: none"> 内科 神経内科 整形外科 形成外科 中央手術室 外科 皮膚科 脳神経外科 泌尿器科 産婦人科 耳鼻いんこう科 歯科口腔外科 小児科 新生児内科 中央放射線科 精神科 眼科 緩和ケア内科 麻酔科 救急科 																																																																															
区分\年度	H23	H24	H25																																																																														
医師事務作業補助者(医療クランク)	16人	24人	28人																																																																														
病棟事務補助者(看護クランク)	9人	11人	11人																																																																														
合計	25人	35人	39人																																																																														
	H22	H23	H24	H25																																																																													
医師クランク	3名	4名	6名	8名																																																																													
医事事務専門職	6名	6名	6名	6名																																																																													
看護クランク	-	-	-	-																																																																													
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果																																																																
		III	IV	IV				III	IV	IV				III	IV	IV																																																																	

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院																																																																																																																																																																																					
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																																																																																																																														
業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		H22	H23	H24		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		H22	H23	H24		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		H22	H23	H24																																																																																																																																																																															
(3) 3 法人間の人事交流による適正な職員配置(人材活用のネットワーク化) 項目番号 51 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院及び地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院間で、職種の特殊性に配慮し、積極的に人事交流を行うことで、職種による人材の過不足を相互に補い、適正な職員配置を実現する。 ・障がい者雇用の促進 平成 24 年 1 月～12 月の間で、障がい者を 6 人雇用する。		・ 3 法人間の人事交流による適正な職員配置(人材活用のネットワーク化)を実施した。 ・ 人事交流実績(出向) 他法人への出向 3 人 [コメディカル(多治見病院 1 人、下呂温泉病院 2 人)] 他法人からの出向(受入) 3 人 [看護師(下呂温泉病院 2 人)、助産師(下呂温泉病院 1 人)] 職員の他法人への出向状況 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr><th></th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>歯科医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>1</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>准看護師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>コメディカル</td><td>10</td><td>4</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>合計</td><td>11</td><td>5</td><td>2</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> 他法人職員の受入状況 単位：人 <table border="1"> <thead> <tr><th></th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>歯科医師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>1</td><td>2(3)</td><td>2(1)</td><td>2(1)</td></tr> <tr><td>准看護師</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>コメディカル</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>合計</td><td>2</td><td>4(3)</td><td>3(1)</td><td>3(1)</td></tr> </tbody> </table> ※ 看護師欄にある()は、助産師数 平成 25 年度 障がい者雇用数 9 人 (事務局 3 人、薬剤部 1 人、看護部 5 人)				H22	H23	H24	H25	医師	—	—	—	—	歯科医師	—	—	—	—	看護師	1	1	—	—	准看護師	—	—	—	—	コメディカル	10	4	2	3	合計	11	5	2	3		H22	H23	H24	H25	医師	—	—	—	—	歯科医師	—	—	—	—	看護師	1	2(3)	2(1)	2(1)	准看護師	—	—	—	—	コメディカル	1	2	1	1	合計	2	4(3)	3(1)	3(1)	III	(3) 3 法人間の人事交流による適正な職員配置(人材活用のネットワーク化) 項目番号 48 適正な職員確保及び配置を図るため、地方独立行政法人岐阜県総合医療センター及び地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院との間で、人事交流調整を引き続き進める。特に看護師、薬剤師、といった医療技術職員を相互に派遣し、各地域における医療サービスの水準を維持する。 【職員他法人への出向状況】 <table border="1"> <thead> <tr><th>区分\年度</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>医師</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr> <tr><td>コメディカル</td><td>3 人</td><td>1 人</td><td>0 人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>3 人</td><td>1 人</td><td>0 人</td></tr> </tbody> </table> 【他法人職員の受入状況】 <table border="1"> <thead> <tr><th>区分\年度</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>医師</td><td>0 人</td><td>0 人</td><td>0 人</td></tr> <tr><td>看護師</td><td>2 人</td><td>1 人</td><td>0 人</td></tr> <tr><td>コメディカル</td><td>3 人</td><td>1 人</td><td>1 人</td></tr> <tr><td>合計</td><td>5 人</td><td>2 人</td><td>1 人</td></tr> </tbody> </table> (派遣元、職種別内訳) <table border="1"> <thead> <tr><th>派遣元</th><th>人数及び職員の内訳</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>岐阜県総合医療センター</td><td>薬剤師 1 名</td></tr> </tbody> </table>		区分\年度	H23	H24	H25	医師	0 人	0 人	0 人	コメディカル	3 人	1 人	0 人	合計	3 人	1 人	0 人	区分\年度	H23	H24	H25	医師	0 人	0 人	0 人	看護師	2 人	1 人	0 人	コメディカル	3 人	1 人	1 人	合計	5 人	2 人	1 人	派遣元	人数及び職員の内訳	岐阜県総合医療センター	薬剤師 1 名	III	(3) 3 法人間の人事交流による適正な職員配置(人材活用のネットワーク化) 項目番号 42 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター及び地方独立行政法人岐阜県立多治見病院間で、人事交流を積極的に行うことで、適正な人員配置を実現する。 平成 25 年度も引き続き、職種又は職位によって発生する人員の過不足に対処するため、3 法人間で相互に職員を派遣し、医療サービスの水準を維持する。 ・ H25 年度の状況 ◆ センター→下呂 薬剤師 1 名 臨床工学技士 1 名 ◆ 下呂→センター 看護師 2 名 薬剤師 1 名 助産師 1 名 ・ 他法人への出向状況 <table border="1"> <thead> <tr><th>職種</th><th>22 年度</th><th>23 年度</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>看護師</td><td>2 名</td><td>3 名</td><td>3 名</td><td>2 名</td></tr> <tr><td>助産師</td><td></td><td>3 名</td><td>1 名</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>薬剤師</td><td>1 名</td><td></td><td></td><td>1 名</td></tr> <tr><td>放射線技師</td><td>1 名</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>理学療法士</td><td>1 名</td><td>1 名</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>5 名</td><td>7 名</td><td>4 名</td><td>4 名</td></tr> </tbody> </table> ・ 他法人からの受入状況 <table border="1"> <thead> <tr><th>職種</th><th>22 年度</th><th>23 年度</th><th>24 年度</th><th>25 年度</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>薬剤師</td><td>3 名</td><td>2 名</td><td></td><td>1 名</td></tr> <tr><td>検査技師</td><td>4 名</td><td>2 名</td><td>1 名</td><td>1 名</td></tr> <tr><td>臨床工学技士</td><td>1 名</td><td>1 名</td><td>3 名</td><td></td></tr> <tr><td>理学療法士</td><td>2 名</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>作業療法士</td><td>3 名</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>計</td><td>13 名</td><td>5 名</td><td>4 名</td><td>2 名</td></tr> </tbody> </table>		職種	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	看護師	2 名	3 名	3 名	2 名	助産師		3 名	1 名	1 名	薬剤師	1 名			1 名	放射線技師	1 名				理学療法士	1 名	1 名			計	5 名	7 名	4 名	4 名	職種	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	薬剤師	3 名	2 名		1 名	検査技師	4 名	2 名	1 名	1 名	臨床工学技士	1 名	1 名	3 名		理学療法士	2 名				作業療法士	3 名				計	13 名	5 名	4 名	2 名	III
						H22	H23	H24	H25																																																																																																																																																																																						
医師	—	—	—	—																																																																																																																																																																																											
歯科医師	—	—	—	—																																																																																																																																																																																											
看護師	1	1	—	—																																																																																																																																																																																											
准看護師	—	—	—	—																																																																																																																																																																																											
コメディカル	10	4	2	3																																																																																																																																																																																											
合計	11	5	2	3																																																																																																																																																																																											
	H22	H23	H24	H25																																																																																																																																																																																											
医師	—	—	—	—																																																																																																																																																																																											
歯科医師	—	—	—	—																																																																																																																																																																																											
看護師	1	2(3)	2(1)	2(1)																																																																																																																																																																																											
准看護師	—	—	—	—																																																																																																																																																																																											
コメディカル	1	2	1	1																																																																																																																																																																																											
合計	2	4(3)	3(1)	3(1)																																																																																																																																																																																											
区分\年度	H23	H24	H25																																																																																																																																																																																												
医師	0 人	0 人	0 人																																																																																																																																																																																												
コメディカル	3 人	1 人	0 人																																																																																																																																																																																												
合計	3 人	1 人	0 人																																																																																																																																																																																												
区分\年度	H23	H24	H25																																																																																																																																																																																												
医師	0 人	0 人	0 人																																																																																																																																																																																												
看護師	2 人	1 人	0 人																																																																																																																																																																																												
コメディカル	3 人	1 人	1 人																																																																																																																																																																																												
合計	5 人	2 人	1 人																																																																																																																																																																																												
派遣元	人数及び職員の内訳																																																																																																																																																																																														
岐阜県総合医療センター	薬剤師 1 名																																																																																																																																																																																														
職種	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度																																																																																																																																																																																											
看護師	2 名	3 名	3 名	2 名																																																																																																																																																																																											
助産師		3 名	1 名	1 名																																																																																																																																																																																											
薬剤師	1 名			1 名																																																																																																																																																																																											
放射線技師	1 名																																																																																																																																																																																														
理学療法士	1 名	1 名																																																																																																																																																																																													
計	5 名	7 名	4 名	4 名																																																																																																																																																																																											
職種	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度																																																																																																																																																																																											
薬剤師	3 名	2 名		1 名																																																																																																																																																																																											
検査技師	4 名	2 名	1 名	1 名																																																																																																																																																																																											
臨床工学技士	1 名	1 名	3 名																																																																																																																																																																																												
理学療法士	2 名																																																																																																																																																																																														
作業療法士	3 名																																																																																																																																																																																														
計	13 名	5 名	4 名	2 名																																																																																																																																																																																											
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果																																																																																																																																																																														
		III	III	III				III	III	III				III	III	III																																																																																																																																																																															

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-1-3 人事評価システムの構築

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院							
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価 業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			自己評価
職員の業績や能力を職員の給与に反映し、職員の人材育成、人事管理に活用するための公正で客観的な人事評価制度を試行する。また、独自の人事評価制度の構築に向け引き続き検討する。 項目番号 52		<人事評価制度構築への取り組み状況> ・ 評価者に対する研修会を実施した(10/25)。 ・ 全部署の中から、3 診療科(神経内科、小児科、眼科)、看護部、薬剤センター、中央放射線部、事務局を抽出して試行を実施した。			IV	職員の勤務意欲を高めるため、職員の実績や能力を職員の給与に反映する公正で客観的な人事評価制度の構築に向けて、コンサルタントの活用も含め、具体的な検討に着手する。 項目番号 49		職員の業績や能力を職員の給与に反映し、職員の人材育成、人事管理に活用するため、コンサルタントへ業務委託し、当院独自の制度の構築・試行準備を行った。			III	職員の勤務意欲を高めるため、職員の実績や能力を職員の給与に反映した公正で客観的な人事評価制度の構築に向けて検討を行う。 項目番号 43		意欲をもって働くことができる人事評価制度の構築に向けて、平成 25 年度も導入に向けて検討を行ってきた。 また、職員の実績や資格等に対しても、再評価し、特別昇給により職員のモチベーションが下がらないように行った。			II
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果
		III	III	IV				III	III	III				II	III	II	

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-1-4 事務部門の専門性の向上

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院																																																																																			
H25年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																												
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																	
<p>新たに必要となった人事労務機能の強化のため、総務課内に設置した「人事労務担当」、経営管理機能を強化するために設置した「経営企画課」に関して、更なる専門性の向上を図る。</p> <p>そのため、新人職員の院内研修の実施をはじめ人事・労務管理に関する研修、病院経営に係る財務経営分析等の研修、危機管理に関する研修、医事管理の専門研修などへの参加を支援するとともに、プロパー(事務職)職員を計画的に採用し、事務部門の病院運営や医療事務に精通した職員を確保する。</p> <p>項目番号 53</p>		<p>・ 経営企画課内の組織の合理化・効率化を図るため、各担当を新たに「企画財務担当」として統合し、また、医療サービス課の名称を「医事課」に変更するとともに「診療情報解析担当」を新設した。</p> <p>・ プロパー(事務職)職員を計画的に採用(事務職員6人)し、病院運営や医療事務に精通した事務職員を確保した。</p> <p>・ 経営企画課主導による経営状況の分析、課題への取組等について経営会議において検討し、収益体質の向上や効率的な経営に取り組み収益の増加やコスト削減に寄与した。また、専門性の向上のため、職務に関連する研修の参加を支援した。</p> <p>・ 経営会議 月1回開催 毎月の経営状況の把握、診療科別損益計算やDPC係数等収益性の向上を課題として実施した。</p> <p>・ 施設基準 診療内容を精査した上で、必要な項目を届出することで、収益性の向上に取り組んだ。</p> <p>事務職員の状況 (各年 3.31 時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロパー職員</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>14</td> <td>27</td> </tr> <tr> <td>県派遣職員</td> <td>26</td> <td>28</td> <td>26</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>27</td> <td>38</td> <td>40</td> <td>42</td> </tr> </tbody> </table>				H22	H23	H24	H25	プロパー職員	1	10	14	27	県派遣職員	26	28	26	15	合計	27	38	40	42	III	<p>新規採用職員研修を始めとし、事務職員としての総合的な資質を高めつつ、専門性の向上を図る。</p> <p>診療情報の分析、活用による経営企画能力の向上のため、職員の診療情報管理士資格の取得を促進、支援する。</p> <p>経営管理や人事・労務管理等に関する研修会への参加を積極的に進める。</p> <p>プロパー職員の採用を計画的に進めるとともに、企業会計等に精通した外部人材の確保に引き続き取り組む。</p> <p>項目番号 50</p>		III	<p>毎月1回は新規採用職員に対し、研修を実施した。</p> <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療関連法規 ・ 病院の経営状況 文書作成、管理の基礎 ・ 危機管理 <p>・ 診療情報管理士は、平成 25 年度末に新たに職員 2 名が資格取得した。平成 25 年度末までに新たに 5 名が受講を開始しており、今後順次増員予定となっている。</p> <p>・ 講習会などにより、査定、保険請求等の知識向上に努めた。</p> <p>・ 経営管理や人事・労務管理等に関する研修会への参加を積極的に進めた。</p> <p>【研修参加実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>研 修 会 名</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H25.8.1,2</td> <td>病院長・幹部職員セミナー</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>H25.9.20</td> <td>病院経営管理研修会</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>H25.10.25</td> <td>若手医療スタッフの働き方・休み方セミナー</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>H25.12.20</td> <td>病院経営戦略セミナー</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>H25.7.19 他</td> <td>DPC勉強会</td> <td>9名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 民間企業等での実務経験を持つ者も対象に採用試験を実施した。</p> <p>【事務職員の状況】 (各年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロパー職員</td> <td>20人</td> <td>26人</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>県派遣職員</td> <td>15人</td> <td>11人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>35人</td> <td>37人</td> <td>36人</td> </tr> </tbody> </table>			開催日	研 修 会 名	参加者数	H25.8.1,2	病院長・幹部職員セミナー	2名	H25.9.20	病院経営管理研修会	1名	H25.10.25	若手医療スタッフの働き方・休み方セミナー	2名	H25.12.20	病院経営戦略セミナー	2名	H25.7.19 他	DPC勉強会	9名	区分\年度	H23	H24	H25	プロパー職員	20人	26人	28人	県派遣職員	15人	11人	8人	合計	35人	37人	36人	III	<p>病院特有の事務に精通し、法人の事務及び経営の中心となるプロパー職員を計画的に確保するとともに、プロパー職員には診療報酬事務、病院経営等の専門研修に積極的に出席させるなど、事務部門の専門性の向上に努める。</p> <p>また、診療報酬事務担当職員及び経営事務担当職員を各種団体が実施する専門研修に出席させることとともに、病院経営幹部職員も各種病院マネジメント研修を受講し、経営改善に役立つ。</p> <p>項目番号 44</p>			III	<p>平成 25 年度社会福祉士(MSW)採用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療サービス課配置 2 名(欠員・退職補充各 1 名) 10 月には新規採用職員の研修を実施 <p>事務局職員の専門性向上のための研修等受講状況</p> <p>【医療サービス課職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 診療報酬請求事務セミナー 1 名 医師事務作業補助者養成研修 3 名 H26 年度診療報酬改定説明会 3 名 <p>【総務課職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 労務管理研修 1 名 <p>【経営企画課職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 診療報酬改正説明会研修 2 名 <p>【事務職員】</p> <ul style="list-style-type: none"> 財務会計の基本的な考え方研修 7 名 <p>・ 事務職員の状況(各年 3.31 時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>22 年度</th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>プロパー</td> <td></td> <td>5 名</td> <td>7 名</td> <td>13 名</td> </tr> <tr> <td>県派遣</td> <td>22 名</td> <td>19 名</td> <td>17 名</td> <td>13 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22 名</td> <td>24 名</td> <td>24 名</td> <td>26 名</td> </tr> </tbody> </table>			区分	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	プロパー		5 名	7 名	13 名	県派遣	22 名	19 名	17 名	13 名	合計	22 名	24 名	24 名	26 名
						H22	H23	H24	H25																																																																																				
プロパー職員	1	10	14	27																																																																																									
県派遣職員	26	28	26	15																																																																																									
合計	27	38	40	42																																																																																									
開催日	研 修 会 名	参加者数																																																																																											
H25.8.1,2	病院長・幹部職員セミナー	2名																																																																																											
H25.9.20	病院経営管理研修会	1名																																																																																											
H25.10.25	若手医療スタッフの働き方・休み方セミナー	2名																																																																																											
H25.12.20	病院経営戦略セミナー	2名																																																																																											
H25.7.19 他	DPC勉強会	9名																																																																																											
区分\年度	H23	H24	H25																																																																																										
プロパー職員	20人	26人	28人																																																																																										
県派遣職員	15人	11人	8人																																																																																										
合計	35人	37人	36人																																																																																										
区分	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度																																																																																									
プロパー		5 名	7 名	13 名																																																																																									
県派遣	22 名	19 名	17 名	13 名																																																																																									
合計	22 名	24 名	24 名	26 名																																																																																									
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果																																																																												
		III	III	III				III	III	III				III	III	III																																																																													

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-2-1 多様な契約手法の導入

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院							
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				H25 年度計画		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				H25 年度計画		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			
<p>入札・契約については透明性・公平性を図るため、民間病院や先行した地方独立行政法人の取り組みを参考に、複数年契約や複合契約などの多様な契約手法の導入に向け検討し、集約化・簡素化・迅速化を図り、経費の節減を図る。 項目番号 54</p>		<ul style="list-style-type: none"> 診療材料について、メーカー間の競争を促し、価格交渉を継続して節減したことに加え、前年度の価格交渉結果を常に監視することで本年度も節減効果を維持した。 各部署における診療材料の定数品目及び数量の見直しを行い、効率的な管理を推進した。 診療材料については、ベンチマークを活用し1,660品目の価格交渉を行い、約3,700万円のコスト削減ができた。 			IV	<p>引き続き「病院経営に関するコンサルタント業務」を活用し、効率的な契約手法や費用について検討を行う。 項目番号 51</p>		<ul style="list-style-type: none"> 「病院経営に関するコンサルタント業務」を活用し、医療機器購入価格や医薬品、診療材料契約単価について精査し価格交渉を実施した。 委託業務について、仕様書内容の見直しや複数年契約検討するなど、契約金額を業者との交渉により抑えることを図った。 			III	<p>民間病院の取り組みを参考に、維持管理業務委託などで複数年契約や複合契約などの多様な契約手法の導入により、契約事務の集約化・簡素化・迅速化を図る。特に、高度医療機器については、購入後のメンテナンス費用も考慮する必要があることから、メンテナンス契約における競争原理の導入を引き続き行っていく。 項目番号 45</p>		<p>【管財】 維持管理業務について、従来より単年度で契約していた業務について、平成23年度から3年間の複数年契約とし、契約事務の集約化・簡素化・効率化を図ると共に経費節減に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 警備・電話交換業務 機械及び監視室等保全管理業務 建物清掃委託業務 消防設備保守点検業務 <p>【用度】 医療機器保守委託業務について平成24年度に引き続き入札・見積合わせ等の競争原理を導入し、経費の節減を図った。また平成24年度に高度医療機器(X線CT装置)における保守委託業務について複数年契約を行ったことにより事務の簡素化が図られた。</p> <p>平成25年度は、医療機器(生体情報管理システム)購入時にメンテナンス費用も含めた総額入札を行い経費の節減を行うことが出来た。引き続き、同様の調達手法によりランニングコストの圧縮を図っていく。</p> <p>【医療サービス課】 医療総合情報システムの更新に伴い、整備と併せて保守(5年間)経費も含めた入札を執行し、経費削減に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ネットワーク構築及び保守 無停電電源装置等整備及び保守 放射線画像管理システム整備及び保守 循環器画像管理システム整備及び保守 			III
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果
		III	IV	IV				IV	III	III				III	III	III	

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-2-2 収入の確保

岐阜県総合医療センター						岐阜県立多治見病院						岐阜県下呂温泉病院																																																																																																																																																																																																																														
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価				自己評価																																																																																																																																																																																																																						
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項							業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																																																																																																																										
(1) 効果的な病床管理、医療機器の効率的な活用 項目番号 55 長期入院の患者数を常に把握しながら空床管理マニュアルを活用し、併せて病診連携による退院調整を促進し、在院日数の短縮及び病床利用率の向上に努める。 また、医療機器については、開放型病床登録医師(地域開業医師)との病診連携を密にし、開放型病床を活用することで、医療機器の稼働率の向上を図る。		・ 地域の医療機関等との連携として、共同指導、病床(100床)・設備の開放を行い病診連携を推進した。 ・ 開放型病床利用率、共同指導回数(月平均)の推移 <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th></tr> <tr><td>共同指導(回)</td><td>12.7</td><td>14.5</td><td>15.3</td><td>12.6</td></tr> <tr><td>病床利用率</td><td>75.1%</td><td>66.3%</td><td>49.4%</td><td>41.9%</td></tr> </table> ・ MRI、CT、胃カメラ等の検査は登録医からの FAX により予約が可能となっている。 ○ 実績 <table border="1"> <tr><th>項目・年度</th><th>H22</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th></tr> <tr><td>FAX 予約</td><td>1,253</td><td>1,173</td><td>1,087</td><td>1,075</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><th colspan="2"></th><th>H24</th><th>H25</th><th>H25/H24</th></tr> <tr><td rowspan="4">外来</td><td>患者数</td><td>人</td><td>297,289</td><td>314,349</td><td>105.7</td></tr> <tr><td>平均患者数</td><td>人/日</td><td>1,213</td><td>1,288</td><td>106.2</td></tr> <tr><td>診療額</td><td>百万円</td><td>4,319</td><td>4,671</td><td>108.2</td></tr> <tr><td>診療単価</td><td>円/日</td><td>14,527</td><td>14,860</td><td>102.3</td></tr> <tr><td rowspan="5">入院</td><td>患者数</td><td>人</td><td>192,695</td><td>194,504</td><td>100.9</td></tr> <tr><td>平均患者数</td><td>人/日</td><td>528</td><td>533</td><td>100.9</td></tr> <tr><td>診療額</td><td>百万円</td><td>13,416</td><td>14,130</td><td>105.3</td></tr> <tr><td>診療単価</td><td>円/日</td><td>69,624</td><td>72,644</td><td>104.3</td></tr> <tr><td>在院日数</td><td>日</td><td>12.5</td><td>12.6</td><td>100.8</td></tr> <tr><td>病床利用率</td><td>%</td><td>90.0</td><td>90.3</td><td>100.3</td></tr> </table>				項目・年度	H22	H23	H24	H25	共同指導(回)	12.7	14.5	15.3	12.6	病床利用率	75.1%	66.3%	49.4%	41.9%	項目・年度	H22	H23	H24	H25	FAX 予約	1,253	1,173	1,087	1,075			H24	H25	H25/H24	外来	患者数	人	297,289	314,349	105.7	平均患者数	人/日	1,213	1,288	106.2	診療額	百万円	4,319	4,671	108.2	診療単価	円/日	14,527	14,860	102.3	入院	患者数	人	192,695	194,504	100.9	平均患者数	人/日	528	533	100.9	診療額	百万円	13,416	14,130	105.3	診療単価	円/日	69,624	72,644	104.3	在院日数	日	12.5	12.6	100.8	病床利用率	%	90.0	90.3	100.3	III	(1) 効果的な病床管理、医療機器の効率的な活用、DPCの推進 項目番号 52 在院日数の短縮、手術件数の確保など、収入確保に向けた方策について分析を進めるとともに、地域の病床状況などについても検証する。 診療報酬内容の検証を継続して実施するとともに、職員によるコーディングチェックを進める。 係数分析とあわせ、新規評価項目等について早期に情報を把握し、係数確保、向上に努める。		・ 平均在院日数、入院収益、診療単価、手術件数などの関連について分析を行い、毎月実績を委員会へ報告をした。 ・ 診療報酬担当副院長、職員による診療報酬内容の検証を月2回開催した。診療情報管理士による再検証結果を含めて、DPC コーディングの検証を実施している。 検証結果 H25 221件 ・ 平成 26 年度報酬改定に向けて、中医協総会などから逐次情報を入手し、DPC 係数の方向性、制度改定の要点について、毎月の診療報酬委員会において報告・検討を行った。また、新規項目などに対し、4 月から算定できるように取り組んだ。 【病床管理状況の年度比較】 <table border="1"> <tr><th>項目\年度</th><th>H23</th><th>H24</th><th>H25</th></tr> <tr><td>病床稼働率(%)</td><td>77.2</td><td>79.7</td><td>79.8</td></tr> <tr><td>平均在院日数(全体)</td><td>13.2</td><td>12.9</td><td>12.6</td></tr> <tr><td>平均在院日数(一般)</td><td>12.9</td><td>12.4</td><td>11.9</td></tr> <tr><td>一日当たり外来患者数</td><td>1,158</td><td>1,184</td><td>1,220</td></tr> <tr><td rowspan="3">患者一人当たり診療単価(円)</td><td>入院(全体)</td><td>55,134</td><td>56,928</td><td>58,710</td></tr> <tr><td>入院(一般)</td><td>55,469</td><td>58,331</td><td>60,926</td></tr> <tr><td>外来</td><td>12,689</td><td>13,412</td><td>14,250</td></tr> </table>				項目\年度	H23	H24	H25	病床稼働率(%)	77.2	79.7	79.8	平均在院日数(全体)	13.2	12.9	12.6	平均在院日数(一般)	12.9	12.4	11.9	一日当たり外来患者数	1,158	1,184	1,220	患者一人当たり診療単価(円)	入院(全体)	55,134	56,928	58,710	入院(一般)	55,469	58,331	60,926	外来	12,689	13,412	14,250	III	(1) 効率的な病床管理、医療機器の効果的な活用 項目番号 46 病床利用率については、病床ごとの稼働率を常に把握し、病院全体として効率的な活用ができるよう病床管理の徹底を引き続き行う。 医療機器については、医師確保により稼働率の向上を目指すとともに、有効活用の点から開業医等の受託促進に努める。		病床ごとの稼働率を常に把握し、病院全体として効率的な活用ができるよう病床管理の徹底を引き続き実施。 新病院の開院を踏まえた新たな経営方針を作成し、実現に向けての経営計画を作成、実行に努めている。 ◆病床利用率 <table border="1"> <tr><th>病棟</th><th>22年度</th><th>23年度</th><th>24年度</th><th>25年度</th></tr> <tr><td>A-3</td><td>59.7%</td><td>58.5%</td><td>78.3%</td><td>87.2%</td></tr> <tr><td>A-5</td><td>54.3%</td><td>33.0%</td><td>27.6%</td><td>17.0%</td></tr> <tr><td>B-2</td><td>61.3%</td><td>64.9%</td><td>63.6%</td><td>59.8%</td></tr> <tr><td>B-3</td><td>69.5%</td><td>64.8%</td><td>60.0%</td><td>69.9%</td></tr> <tr><td>B-4</td><td>64.5%</td><td>62.8%</td><td>68.8%</td><td>67.5%</td></tr> <tr><td>B-5</td><td>59.2%</td><td>61.8%</td><td>67.4%</td><td>57.1%</td></tr> <tr><td>全体</td><td>53.9%</td><td>51.4%</td><td>61.3%</td><td>63.0%</td></tr> </table> 注1) 届出病床数 325床→255床(H24.4.1) ◆その他の指標(単位 収益：千円,単価：円) <table border="1"> <tr><th>項目</th><th>22年度</th><th>23年度</th><th>24年度</th><th>25年度</th></tr> <tr><td>入院延患者数</td><td>63,884人</td><td>61,168人</td><td>57,057人</td><td>58,640人</td></tr> <tr><td>1日平均入院患者数</td><td>175人</td><td>167人</td><td>156人</td><td>161人</td></tr> <tr><td>平均在院日数</td><td>17.7日</td><td>18.3日</td><td>16.2日</td><td>17.8日</td></tr> <tr><td>入院収益</td><td>2,456,820</td><td>2,307,847</td><td>2,220,652</td><td>2,250,082</td></tr> <tr><td>入院診療単価</td><td>38,458</td><td>37,730</td><td>38,920</td><td>33,865</td></tr> <tr><td>外来延患者数</td><td>86,477人</td><td>82,152人</td><td>86,172人</td><td>88,223人</td></tr> <tr><td>1日平均外来患者数</td><td>356人</td><td>337人</td><td>352人</td><td>362人</td></tr> <tr><td>外来収益</td><td>890,907</td><td>890,834</td><td>902,186</td><td>936,362</td></tr> <tr><td>外来診療単価</td><td>10,302</td><td>10,844</td><td>10,470</td><td>10,618</td></tr> <tr><td>室料差額収益</td><td>12,558</td><td>13,555</td><td>11,517</td><td>18,077</td></tr> <tr><td>受託検査収益</td><td>1,867</td><td>1,793</td><td>1,944</td><td>2,490</td></tr> </table> 注1) 平均在院日数は重症者・回復期病棟等を除く 注2) 金額は税込で表示				病棟	22年度	23年度	24年度	25年度	A-3	59.7%	58.5%	78.3%	87.2%	A-5	54.3%	33.0%	27.6%	17.0%	B-2	61.3%	64.9%	63.6%	59.8%	B-3	69.5%	64.8%	60.0%	69.9%	B-4	64.5%	62.8%	68.8%	67.5%	B-5	59.2%	61.8%	67.4%	57.1%	全体	53.9%	51.4%	61.3%	63.0%	項目	22年度	23年度	24年度	25年度	入院延患者数	63,884人	61,168人	57,057人	58,640人	1日平均入院患者数	175人	167人	156人	161人	平均在院日数	17.7日	18.3日	16.2日	17.8日	入院収益	2,456,820	2,307,847	2,220,652	2,250,082	入院診療単価	38,458	37,730	38,920	33,865	外来延患者数	86,477人	82,152人	86,172人	88,223人	1日平均外来患者数	356人	337人	352人	362人	外来収益	890,907	890,834	902,186	936,362	外来診療単価	10,302	10,844	10,470	10,618	室料差額収益	12,558	13,555	11,517	18,077	受託検査収益	1,867	1,793	1,944	2,490
						項目・年度	H22	H23	H24	H25																																																																																																																																																																																																																																
						共同指導(回)	12.7	14.5	15.3	12.6																																																																																																																																																																																																																																
						病床利用率	75.1%	66.3%	49.4%	41.9%																																																																																																																																																																																																																																
項目・年度	H22	H23	H24	H25																																																																																																																																																																																																																																						
FAX 予約	1,253	1,173	1,087	1,075																																																																																																																																																																																																																																						
		H24	H25	H25/H24																																																																																																																																																																																																																																						
外来	患者数	人	297,289	314,349	105.7																																																																																																																																																																																																																																					
	平均患者数	人/日	1,213	1,288	106.2																																																																																																																																																																																																																																					
	診療額	百万円	4,319	4,671	108.2																																																																																																																																																																																																																																					
	診療単価	円/日	14,527	14,860	102.3																																																																																																																																																																																																																																					
入院	患者数	人	192,695	194,504	100.9																																																																																																																																																																																																																																					
	平均患者数	人/日	528	533	100.9																																																																																																																																																																																																																																					
	診療額	百万円	13,416	14,130	105.3																																																																																																																																																																																																																																					
	診療単価	円/日	69,624	72,644	104.3																																																																																																																																																																																																																																					
	在院日数	日	12.5	12.6	100.8																																																																																																																																																																																																																																					
病床利用率	%	90.0	90.3	100.3																																																																																																																																																																																																																																						
項目\年度	H23	H24	H25																																																																																																																																																																																																																																							
病床稼働率(%)	77.2	79.7	79.8																																																																																																																																																																																																																																							
平均在院日数(全体)	13.2	12.9	12.6																																																																																																																																																																																																																																							
平均在院日数(一般)	12.9	12.4	11.9																																																																																																																																																																																																																																							
一日当たり外来患者数	1,158	1,184	1,220																																																																																																																																																																																																																																							
患者一人当たり診療単価(円)	入院(全体)	55,134	56,928	58,710																																																																																																																																																																																																																																						
	入院(一般)	55,469	58,331	60,926																																																																																																																																																																																																																																						
	外来	12,689	13,412	14,250																																																																																																																																																																																																																																						
病棟	22年度	23年度	24年度	25年度																																																																																																																																																																																																																																						
A-3	59.7%	58.5%	78.3%	87.2%																																																																																																																																																																																																																																						
A-5	54.3%	33.0%	27.6%	17.0%																																																																																																																																																																																																																																						
B-2	61.3%	64.9%	63.6%	59.8%																																																																																																																																																																																																																																						
B-3	69.5%	64.8%	60.0%	69.9%																																																																																																																																																																																																																																						
B-4	64.5%	62.8%	68.8%	67.5%																																																																																																																																																																																																																																						
B-5	59.2%	61.8%	67.4%	57.1%																																																																																																																																																																																																																																						
全体	53.9%	51.4%	61.3%	63.0%																																																																																																																																																																																																																																						
項目	22年度	23年度	24年度	25年度																																																																																																																																																																																																																																						
入院延患者数	63,884人	61,168人	57,057人	58,640人																																																																																																																																																																																																																																						
1日平均入院患者数	175人	167人	156人	161人																																																																																																																																																																																																																																						
平均在院日数	17.7日	18.3日	16.2日	17.8日																																																																																																																																																																																																																																						
入院収益	2,456,820	2,307,847	2,220,652	2,250,082																																																																																																																																																																																																																																						
入院診療単価	38,458	37,730	38,920	33,865																																																																																																																																																																																																																																						
外来延患者数	86,477人	82,152人	86,172人	88,223人																																																																																																																																																																																																																																						
1日平均外来患者数	356人	337人	352人	362人																																																																																																																																																																																																																																						
外来収益	890,907	890,834	902,186	936,362																																																																																																																																																																																																																																						
外来診療単価	10,302	10,844	10,470	10,618																																																																																																																																																																																																																																						
室料差額収益	12,558	13,555	11,517	18,077																																																																																																																																																																																																																																						
受託検査収益	1,867	1,793	1,944	2,490																																																																																																																																																																																																																																						
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果																																																																																																																																																																																																																									
		III	III	III				III	III	III				II	II	III																																																																																																																																																																																																																										

岐阜県総合医療センター			岐阜県立多治見病院			岐阜県下呂温泉病院																																																																																		
H25 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H25 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価		H25 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価																																																																																	
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項	自己評価																																																																																
<p>(2) 未収金の発生防止対策等 項目番号 56</p> <p>診療費に係る未収金の発生防止対策として、緊急に入院となった患者への面談を実施することで保険確認や支払相談に早期に着手することで未収金発生の未然防止を徹底する。また、平成 23 年 10 月から導入した入院患者に対する退院時請求・支払が行える体制を定着化させるとともに支払に関する相談に応じる体制も確保する。やむなく未収金となった場合には、支払計画の作成を促すとともにその履行を確認し、早期の督促、催告を実施する。あわせて回収が困難と見込まれる未収金については、平成 22 年度末から実施した債権回収業務(弁護士法人)にその処理を委託し効果的、効率的な未収金回収に努める。</p>	<p>○ 発生防止</p> <ul style="list-style-type: none"> 入退院説明室(H26.1 入院説明室から名称変更)で、入院決定時に概算費用の提示や福祉制度の説明など医療相談員への仲介を実施した。また、入院患者には原則として限度額認定証の提示を求めていることを説明し、その手続きを依頼した。 医療相談員により、救急搬送患者に対する身元確認、保険確認を早期に行い、医療保険制度の活用を紹介するなど高額な患者負担額とならないよう努めた。 出産に伴う入院費について、出産一時金直接払制度を全ての出産について利用していただくよう徹底を図った。制度の利用が困難な事案については、医療相談員の介入を早期に実施し、退院時の支払が出来るよう支援を行った。 <p>○ 回収</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月 2 回、定期に督促状を發布し、早期に未収金回収に着手した。 督促状發布後、随時催告状を発送するとともに必要に応じ夜間電話催告や臨宅催告を行った。 未納者が受診した際には、面談による納付催告実施した。 回収困難な未収金について、弁護士法人に回収業務を委託し、回収の実績を上げた。 <p>○ 回収実績(各年 3 月時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託金額</td> <td>64,558 千円</td> <td>106,970 千円</td> <td>116,670 千円</td> </tr> <tr> <td>回収金額</td> <td>14,304 千円</td> <td>30,185 千円</td> <td>41,496 千円</td> </tr> <tr> <td>回収率</td> <td>22.1%</td> <td>28.2%</td> <td>35.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ センター全体の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 未収金対策部会(H22.12 設置)がリーダーシップをとり、現状把握、回収・発生防止を病院全体で行った。 病棟による支払確認後に退院させるようにし、休日退院患者に対し、可能な場合は退院前に入院費の計算を行い、請求する体制をとり、成果を上げた。 <p>○ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療相談員を 2 人増員し、各種医療相談への対応を充実させた(H22 から)。 クレジットカード決済を導入(H22.7)し、支払機会の拡大を図ることで、入院費など的高額な支払が円滑に出来るよう体制を整えた。 <p>○ クレジットカード利用実績割合 単位：%</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>3.29</td> <td>4.90</td> <td>6.95</td> <td>9.65</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>11.20</td> <td>14.76</td> <td>18.30</td> <td>21.16</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 全体の支払件数、金額に占めるクレジットカード利用率</p>		H24	H25	H26	委託金額	64,558 千円	106,970 千円	116,670 千円	回収金額	14,304 千円	30,185 千円	41,496 千円	回収率	22.1%	28.2%	35.5%		H22	H23	H24	H25	件数	3.29	4.90	6.95	9.65	金額	11.20	14.76	18.30	21.16	IV	<p>(2) 未収金の発生防止対策等 項目番号 53</p> <p>入院時説明などを徹底して発生防止に努めるとともに、未収患者の来院時における督促を継続的に行う。生活困窮患者については、入院中からの早期の対応を進める。弁護士事務所への回収委託を継続し、未収金の効率的な回収に努める。</p>	<p>・ 未収金担当者として、社会福祉士の資格を持つ職員を配置し、公費負担制度などの説明による支援を行いながら、未集金の未然防止に努めた。</p> <p>・ 入院案内センターにおいて、未収金発生防止のために次の取り組みを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個室利用にかかる患者の意思を確認する書類の作成 入院案内時の患者からの聞き取りにより、生活困窮者や未集金のある患者について、医療相談室や未収金担当者と連携し、入院初期の段階から公費負担制度の活用や支払計画の作成を行い、未収金の発生防止に努めた。 <p>・ 弁護士事務所への回収委託を活用し効果的な回収業務を行った。 平成 25 年度実績：1,553 千円</p> <p>・ 夏期と冬期に計画的に滞納者の自宅を訪問し、未集金の回収を図った。 平成 25 年度実績：2,362 千円</p> <p>【未収金の発生状況】 (各年度末時点)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H23</th> <th colspan="2">H24</th> <th colspan="2">H25</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額(千円)</th> <th>件数</th> <th>金額(千円)</th> <th>件数</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年度分</td> <td>682</td> <td>39,909</td> <td>650</td> <td>34,988</td> <td>721</td> <td>39,898</td> </tr> <tr> <td>現年度分</td> <td>1,888</td> <td>75,823</td> <td>2,051</td> <td>93,821</td> <td>2,109</td> <td>69,312</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,570</td> <td>115,732</td> <td>2,701</td> <td>128,809</td> <td>2,830</td> <td>109,210</td> </tr> </tbody> </table>		H23		H24		H25		件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	過年度分	682	39,909	650	34,988	721	39,898	現年度分	1,888	75,823	2,051	93,821	2,109	69,312	合計	2,570	115,732	2,701	128,809	2,830	109,210	III	<p>(2) 未収金の発生防止対策等 項目番号 47</p> <p>医療相談等を積極的に行い、公的制度等を可能な限り利用し患者窓口負担の軽減を図るといった未収金の発生防止対策を進めるほか、発生した未収金に対しては、分納制度等の支払いやすい方法を提示して、未収金の回収に努める。使用料・手数料についても、県内の公立病院及び民間病院の状況を把握することで、適正な使用料・手数料が算定できるよう努める。</p> <p>また、未収金発生リスクの軽減を図るため、コンビニ収納導入の検討を行う。</p> <p>さらに、未収金の回収方法については、少額訴訟制度の活用も検討する。</p> <p>未収金発生状況(金額：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22 年度</th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>25 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現年度件数</td> <td>371 件</td> <td>340 件</td> <td>271 件</td> <td>276 件</td> </tr> <tr> <td>未収金額</td> <td>7,296</td> <td>5,857</td> <td>8,570</td> <td>5,078</td> </tr> </tbody> </table>		22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	現年度件数	371 件	340 件	271 件	276 件	未収金額	7,296	5,857	8,570	5,078	III	<p>未収金発生防止については、患者負担の軽減を第一に、入院費用等に高額療養費限度額適用(現物給付)や出産育児一時金直接支払制度利用等勧めるとともに、医療相談により、各種福祉制度の申請や市の福祉担当者との連携を図るなど、診療費の負担軽減に努めた。</p> <p>一方、発生した未収金については、定期的に、電話、文書による督促を実施するとともに、支払い困難者については分納方法も活用しながら未収金残高の減額に努めた。</p> <p>また、次年度以降、未収金も含め当院の経営状況や地域医療の課題等について、地域住民に周知する取り組みを行っていきたい。</p> <p>コンビニ収納について検討したが、専用の納付書の準備、納付書出力のための電子カルテシステム改修等が必要なことから、次年度以降、引き続き県立三病院で協議していく。</p> <p>なお、少額訴訟制度や未収金回収嘱託員等未収金回収強化策については、当院の未収金の分析結果から、その多くが市内の低所得者、生活困窮者ではあるが、個々の事情にあった回収手段を選択しながら、当面、現担当職員と非常勤専門職により未収金の回収に向けて努力する。</p> <p>また、会計の際のクレジットカード使用については、引き続き検討を進める。</p>
	H24	H25	H26																																																																																					
委託金額	64,558 千円	106,970 千円	116,670 千円																																																																																					
回収金額	14,304 千円	30,185 千円	41,496 千円																																																																																					
回収率	22.1%	28.2%	35.5%																																																																																					
	H22	H23	H24	H25																																																																																				
件数	3.29	4.90	6.95	9.65																																																																																				
金額	11.20	14.76	18.30	21.16																																																																																				
	H23		H24		H25																																																																																			
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)																																																																																		
過年度分	682	39,909	650	34,988	721	39,898																																																																																		
現年度分	1,888	75,823	2,051	93,821	2,109	69,312																																																																																		
合計	2,570	115,732	2,701	128,809	2,830	109,210																																																																																		
	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度																																																																																				
現年度件数	371 件	340 件	271 件	276 件																																																																																				
未収金額	7,296	5,857	8,570	5,078																																																																																				

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院																																	
H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																										
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																															
<p>未収金発生状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">H24</th> <th colspan="2">H25</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>金額 (千円)</th> <th>件数</th> <th>金額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年分</td> <td>763</td> <td>73,554</td> <td>740</td> <td>66,185</td> </tr> <tr> <td>現年分</td> <td>372</td> <td>19,796</td> <td>368</td> <td>24,797</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,135</td> <td>93,350</td> <td>1,108</td> <td>90,982</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 各年度、翌年 5 月 31 日現在の数値 ※ H24 年度から H25 年度で医業収益が 1,113 百万円増加したことにより、H25 年度に新規で発生した未収金は、H24 年度と比較して約 50 百万円増加した。</p>						H24		H25		件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	過年分	763	73,554	740	66,185	現年分	372	19,796	368	24,797	合計	1,135	93,350	1,108	90,982															
	H24		H25																																								
	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)																																							
過年分	763	73,554	740	66,185																																							
現年分	372	19,796	368	24,797																																							
合計	1,135	93,350	1,108	90,982																																							
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果																										
		III	IV	IV		III	III	III	III	III		III	III																														
<p>(3) 入院時医学管理加算として退院時の開業医への紹介率(退院時加算等 40%以上)の向上 <u>項目番号 57</u></p> <p>平成 24 年度の診療報酬改定に柔軟に対応し、診療収入の確保に繋がる施設基準についてはその体制整備等を行い、速やかに届出等を行う。特に、総合入院体制加算や地域医療支援病院入院診療加算など収入への影響が大きい加算については、その算定基準(要件)を維持する。</p> <p>総合入院体制加算：退院時診療情報添付加算算定割合 40%以上</p> <p>地域医療支援病院入院診療加算：紹介率 40%以上、逆紹介率 60%以上</p>		<p>・ 総合入院体制加算の要件である「地域の他の保険医療機関との連携のもとに、診療情報提供料(I)の加算を算定する退院患者数及び治療し通院の必要のない患者数が直近の 1 ヶ月間の総退院患者数のうち、4 割以上であること」(退院時加算 40%以上)が達成できた。</p> <p>・ 実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>紹介率</td> <td>61.5%</td> <td>61.8%</td> <td>63.3%</td> <td>64.2%</td> </tr> <tr> <td>紹介実施件数</td> <td>13,330 件</td> <td>13,538 件</td> <td>14,524 件</td> <td>15,079 件</td> </tr> <tr> <td>逆紹介率</td> <td>73.4%</td> <td>72.7%</td> <td>75.7%</td> <td>78.1%</td> </tr> <tr> <td>逆紹介実施件数</td> <td>16,937 件</td> <td>16,867 件</td> <td>18,488 件</td> <td>19,587 件</td> </tr> <tr> <td>退院時加算</td> <td>42.1%</td> <td>44.5%</td> <td>50.2%</td> <td>47.8%</td> </tr> </tbody> </table>				H22	H23	H24	H25	紹介率	61.5%	61.8%	63.3%	64.2%	紹介実施件数	13,330 件	13,538 件	14,524 件	15,079 件	逆紹介率	73.4%	72.7%	75.7%	78.1%	逆紹介実施件数	16,937 件	16,867 件	18,488 件	19,587 件	退院時加算	42.1%	44.5%	50.2%	47.8%	IV						<p>(3) 施設基準の取得 <u>項目番号 48</u></p> <p>診療報酬制度については、入院基本料の診療報酬最高額である 7 対 1 看護体制を維持するとともに、非常勤医師の常勤化や経験年数の長い医師の確保等により新たな施設基準の取得を目指す。</p> <p>入院基本料 7 対 1 看護体制の維持とともに平成 25 年度に次の施設基準を届出・算定開始した。肝炎インターフェロン治療計画料、検体検査管理加算 IV については、医師が確保できず辞退となった、引き続き取得に努める。</p> <p>冠動脈 CT 撮影加算やハイリスク分娩管理加算については、常勤医師が確保できず叶わなかった。</p> <p>基本</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 医師事務作業補助体制加算(50 対 1) H25.4.1 取得 ◆ 患者サポート体制充実加算 H25.6.1 取得 <p>特掲</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ がん性疼痛緩和指導管理料 H25.6.1 取得 ◆ 検体検査管理加算(II) H25.6.1 取得(※IV から下位変更) 		III
	H22	H23	H24	H25																																							
紹介率	61.5%	61.8%	63.3%	64.2%																																							
紹介実施件数	13,330 件	13,538 件	14,524 件	15,079 件																																							
逆紹介率	73.4%	72.7%	75.7%	78.1%																																							
逆紹介実施件数	16,937 件	16,867 件	18,488 件	19,587 件																																							
退院時加算	42.1%	44.5%	50.2%	47.8%																																							
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証結果	H23 検証結果	H24 検証結果	検証結果																										
		III	III	IV		II	III	III	II	III		III																															

県立病院法人(三病院共通)委員検証シート

2-2-3 費用の削減

岐阜県総合医療センター					岐阜県立多治見病院					岐阜県下呂温泉病院																																																																																																																		
H25年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25年度計画		年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価																																																																																																											
		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項		業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項				業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項																																																																																																																
(1) 医薬品・診療材料等の購入方法の見直し、適正な在庫管理の徹底や後発医薬品(ジェネリック医薬品)の効率的採用などによる費用の削減 項目番号 58 医薬品については、全国自治体病院協議会医薬品ベンチマーク・分析システム事業に参加し、医薬品の適正な管理、購入価格の削減に活かす。 医薬品費、診療材料費等の材料費を対前年度比で1%の削減を図る。 材料費について医業収益の30%以下を目指す。 ジェネリック医薬品の使用率12.53%(使用単位数比較)以上を目指す。		・ 医薬品・診療材料等の購入方法の見直し、適正な在庫管理の徹底や後発医薬品(ジェネリック医薬品)の効率的採用などによる費用の削減を目指した。 ・ 医薬品のコスト削減への取り組み状況 先発品から後発品に、院内コンセンサスを得ながら変更した。 ・ コンサルタント活用による情報収集と診療材料のコスト削減への取り組み。 ・ ジェネリック医薬品使用単位数実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>増加率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>使用率</td> <td>5.31%</td> <td>5.29%</td> <td>-0.02%</td> </tr> </tbody> </table> ・ ジェネリック医薬品の使用率 単位：％ <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>品目ベース</td> <td>6.36</td> <td>6.51</td> <td>6.81</td> <td>6.53</td> </tr> <tr> <td>金額ベース</td> <td>3.87</td> <td>5.45</td> <td>5.12</td> <td>4.73</td> </tr> </tbody> </table> ・ 医業収益に対する材料費比率 単位：％ <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬品費</td> <td>15.46</td> <td>14.34</td> <td>13.87</td> <td>13.76</td> </tr> <tr> <td>診療材料費</td> <td>13.07</td> <td>14.06</td> <td>13.46</td> <td>14.61</td> </tr> </tbody> </table>			年度	H24	H25	増加率	使用率	5.31%	5.29%	-0.02%		H22	H23	H24	H25	品目ベース	6.36	6.51	6.81	6.53	金額ベース	3.87	5.45	5.12	4.73		H22	H23	H24	H25	薬品費	15.46	14.34	13.87	13.76	診療材料費	13.07	14.06	13.46	14.61	III	(1) 薬品・診療材料の在庫管理を適正に行い院内在庫を必要最小限に抑える。また後発医薬品(ジェネリック医薬品)の積極的採用・他病院の契約単価の調査などにより薬品費・診療材料費の削減を図る 項目番号 54 「病院経営に関するコンサルタント業務」の活用により材料費の削減を図るとともに、効率的な在庫管理体制の確立を検討する。 後発医薬品(ジェネリック医薬品)の積極的採用などにより、薬品及び診療材料にかかる費用の削減を図る。		III	・ 日常業務の改善、在庫管理体制の確立のため、新たなSPD運用管理の委託業者をプロポーザルにより選定をし、運用の準備をした。 ・ 各種委員会をとおして、薬品や診療材料の削減を図った。 ・ 薬品について、医療コンサルタントのアドバイスを受けて業者交渉を行い、業者間の競争促進及び費用の削減を図ることができた。 【ジェネリック医薬品の使用比率】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>品目ベース</td> <td>13.01%</td> <td>29.21%</td> <td>23.98%</td> </tr> <tr> <td>金額ベース</td> <td>9.71%</td> <td>10.14%</td> <td>8.58%</td> </tr> </tbody> </table> 【医業収益に対する材料費比率】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬品費</td> <td>14.20%</td> <td>14.08%</td> <td>15.41%</td> </tr> <tr> <td>診療材料費</td> <td>9.40%</td> <td>9.00%</td> <td>9.76%</td> </tr> </tbody> </table> 【薬品費及び診療材料費】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分\年度</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬品費</td> <td>1,958,884千円</td> <td>2,071,624千円</td> <td>2,372,117千円</td> </tr> <tr> <td>診療材料費</td> <td>1,293,587千円</td> <td>1,316,480千円</td> <td>1,501,479千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分\年度	H23	H24	H25	品目ベース	13.01%	29.21%	23.98%	金額ベース	9.71%	10.14%	8.58%	区分\年度	H23	H24	H25	薬品費	14.20%	14.08%	15.41%	診療材料費	9.40%	9.00%	9.76%	区分\年度	H23	H24	H25	薬品費	1,958,884千円	2,071,624千円	2,372,117千円	診療材料費	1,293,587千円	1,316,480千円	1,501,479千円	III	(1) 在庫管理の徹底 項目番号 49 薬品・診療材料及び消耗品については、物流管理システムによる在庫管理を徹底するとともに、薬品・診療材料の新規採用時には、原則として類似品目を廃止することで、費用の削減を図る。 医薬品・診療材料における物流システム、給食材料における栄養管理システムの活用により重複購入・誤払出防止など適正在庫の実現と在庫圧縮に努めることで費用削減を図ったほか、新規品目採用時は薬事委員会・診療材料委員会で審議の上採択することとし、その際は原則として類似品目を削除するよう努めた。 ◆ジェネリック医薬品の採用比率 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>採用比率※</td> <td>21.3%</td> <td>22.7%</td> <td>25.1%</td> <td>23.4%</td> </tr> </tbody> </table> ※ 品目ベース ◆医業収益に対する材料費比率 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>薬品費</td> <td>12.1%</td> <td>12.1%</td> <td>11.2%</td> <td>11.6%</td> </tr> <tr> <td>診療材料費</td> <td>8.2%</td> <td>8.2%</td> <td>7.1%</td> <td>7.2%</td> </tr> <tr> <td>給食材料費</td> <td>1.3%</td> <td>1.2%</td> <td>1.2%</td> <td>1.2%</td> </tr> <tr> <td>材料全体</td> <td>21.6%</td> <td>21.5%</td> <td>19.5%</td> <td>20.0%</td> </tr> </tbody> </table>				22年度	23年度	24年度	25年度	採用比率※	21.3%	22.7%	25.1%	23.4%		22年度	23年度	24年度	25年度	薬品費	12.1%	12.1%	11.2%	11.6%	診療材料費	8.2%	8.2%	7.1%	7.2%	給食材料費	1.3%	1.2%	1.2%	1.2%	材料全体	21.6%	21.5%	19.5%	20.0%
					年度	H24	H25	増加率																																																																																																																				
使用率	5.31%	5.29%	-0.02%																																																																																																																									
	H22	H23	H24	H25																																																																																																																								
品目ベース	6.36	6.51	6.81	6.53																																																																																																																								
金額ベース	3.87	5.45	5.12	4.73																																																																																																																								
	H22	H23	H24	H25																																																																																																																								
薬品費	15.46	14.34	13.87	13.76																																																																																																																								
診療材料費	13.07	14.06	13.46	14.61																																																																																																																								
区分\年度	H23	H24	H25																																																																																																																									
品目ベース	13.01%	29.21%	23.98%																																																																																																																									
金額ベース	9.71%	10.14%	8.58%																																																																																																																									
区分\年度	H23	H24	H25																																																																																																																									
薬品費	14.20%	14.08%	15.41%																																																																																																																									
診療材料費	9.40%	9.00%	9.76%																																																																																																																									
区分\年度	H23	H24	H25																																																																																																																									
薬品費	1,958,884千円	2,071,624千円	2,372,117千円																																																																																																																									
診療材料費	1,293,587千円	1,316,480千円	1,501,479千円																																																																																																																									
	22年度	23年度	24年度	25年度																																																																																																																								
採用比率※	21.3%	22.7%	25.1%	23.4%																																																																																																																								
	22年度	23年度	24年度	25年度																																																																																																																								
薬品費	12.1%	12.1%	11.2%	11.6%																																																																																																																								
診療材料費	8.2%	8.2%	7.1%	7.2%																																																																																																																								
給食材料費	1.3%	1.2%	1.2%	1.2%																																																																																																																								
材料全体	21.6%	21.5%	19.5%	20.0%																																																																																																																								
◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント		H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果	◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント			H22 検証 結果	H23 検証 結果	H24 検証 結果	検証 結果																																																																																																										
		III	III	III				II	III	III					III	III	III																																																																																																											

岐阜県総合医療センター				岐阜県立多治見病院				岐阜県下呂温泉病院						
H25 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価	H25 年度計画	年度計画に係る業務実績、法人の自己評価			自己評価
	業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項					業務実績、自己評価の説明、特筆すべき事項			
										(2) 経営意識の向上 項目番号 50 毎月の経営情報を院内掲示板で提供することで、職員全員の経営意識を向上させ、一層の費用削減に繋げる。	経営概要(業務量、収支状況)を院内の掲示板「サイボウズ」に掲示し、職員の経営意識の向上を図り、日々の業務において改善できることは直ぐに実行し、費用削減に努めた。			III
										◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果 III	H23 検証 結果 III	H24 検証 結果 III	検証 結果
										(3) 内部牽制機能の強化 項目番号 51 より安価でより効率的な執行に努めるとともに、内部牽制機能を強化することで、安易な執行の抑制を図る。	物品の請求の際は各部署において責任者(看護部の場合は各セクション責任者から看護部の承認を受けて請求する等の内部管理体制を徹底した。規程に基づき内部監査を実施。平成 24 年度の会計監査(契約事務)に続き、平成 25 年度は、放射線部・検査部・薬剤部の医療安全管理を対象に実施した。			III
										◎ 特筆すべき点・進捗状況評価に関する意見・その他コメント	H22 検証 結果 III	H23 検証 結果 III	H24 検証 結果 III	検証 結果